

# 令和8年度 広野こども園グランドデザイン



静岡市教育振興基本計画  
目指す子どもの姿

【園目標】  
笑顔あふれる  
元気な子

城山中学校区  
【学校教育目標】  
心豊かな  
活力ある子

城山中学校  
『自分から関わろう』  
長田南小学校  
『かかわり合う やりぬく』

園児の実態

- ・やりたいことが何でもできる環境の中で、「これがしたい」と自分なりの感性やヒラメキで遊びをすすめる、夢中になって遊ぶ姿がある。またその中で、身のこなしがしなやかになり、体力もついてきている。
- ・少人数クラスのため友だちとの距離が近く、互いを理解し合っているからこそ、トラブルを避けようとする姿がみられる。

【重点目標】  
愉しもう  
今よりもっと深く  
～遊びや友だち  
地域のことも～

願い

身近な自然やささまざまな環境を用いて思う存分に遊びを愉しむ中で、「何でだろう」と不思議に思ったり、「もっとこうしてみよう」「こうしたらどうなるかな？」と考えたり想像力を働かせたりしながら、友だちとさらに深く遊びをすすめて

目指す園児の姿

地域の特徴

- ・広野海岸公園・丸子川土手
- ・広野東公園・長田の桃畑などが近くにあり自然が豊か
- ・人口減少・高齢化が進み園児数も当初の半数になっている

＜夢中になって遊ぶ子＞

- ・自分の好きな遊びややりたい遊び・居場所を見つけ、心ゆくまで愉しむ
- ・考えたり工夫したり表現したりしながらじっくり遊ぶ中で、「もっとやってみたい」「もっと知りたい」という探究心が芽生える

＜思いを伝えあう子＞

- ・自分の良さ、友だちの良さに気づき認め合う
- ・友だちと喧嘩したり思いをぶつけ合ったりする中で、関わり方や自分の気持ちに折り合いがつけられるようになっていく

＜心豊かな子＞

- ・わくわくするモノやコトに出会い、楽しさや面白さ・不思議さに気づく
- ・特別支援保育・異年齢・異文化交流等の自然な関わりの中で互いを思いやる心が育つ
- ・0歳児からの保育者との温かい関わりの中で、自己肯定感が育つ（インクルーシブ）

## 研修テーマ 【今よりもっと面白いことができる園庭づくり】

育ちを支える  
かかわり

子どものやりたい遊びを止めないことや、声掛けのタイミングや声のトーン、言葉のチョイス等への配慮は継続していく

子どもの心が動いた瞬間をキャッチしながら、わくわくするような環境を用意していく（園庭ワクワクマップ）

職員同士が互いの個性を認め合いながら、子どもの良さや姿を語り合える、明るく温かい集団を作っていく

## 【学年目標】

- 0歳児：一人ひとりの欲求や甘えが満たされ安心して過ごす
- 1歳児：安心できる保育教諭とのかかわりの中で、探索活動を楽しむ
- 2歳児：安心して自分の思いを出しながら、好きな遊びを存分に楽しむ
- 3歳児：好きな遊びに夢中になり、友だちや保育教諭と心ゆくまで遊ぶ
- 4歳児：自分の遊びを愉しむ中で、友だちとの関わりを深める
- 5歳児：試行錯誤しながら遊びを愉しむ中で、友だちと共通の目的に向かって遊びをすすめる

## 【わくわくする環境】

- ・子どもの興味や発達に合わせて様々な素材や教材・遊具や用具・場を用意し、子どもが自ら選択して遊びだし探究心が育つ遊び環境を作る
- ・園庭に虫や植物と触れ合うことのできる環境を用意したり園外に出かけたりし、自然の中での発見や驚き、心が動く体験を大切にしてい
- ・さまざまな食育活動を通して、食や健康、自分の体に関心が持てるようにしていく（栽培・クッキングなど）

### 【家庭とのつながり】

### 【近隣園・小学校とのつながり】

### 【地域とのつながり】

### 【安全・安心な園づくり】

- ・コドモン等を活用した情報発信の工夫
- ・笑顔で心地よい挨拶を交わす
- ・子どもの姿や育ち、子育ての楽しさを共有できる関係づくり

- ・園だより・学校だより、架け橋期のカリキュラムの共有
- ・公開保育・公開授業での職員間の交流や情報交換
- ・校庭あそび・学校探検
- ・長田5ヶ園との連携を強める

- ・敬老会・広野文化展等、地域行事への参加
- ・ももクラブ（S型デイ）との交流
- ・地域の資産や豊かな自然とのかかわりを楽しむ（ESD）
- ・おしゃべりサロンなど地域の子育て家庭の支援
- ・毎日の園庭開放で地域に開かれた園を目指す

- ・地震・津波・洪水・火災・不審者を想定した訓練の実施、減災への取り組み
- ・安全点検と環境整備、ヒヤリハットの共有
- ・専門機関との連携
- ・安心安全な給食の提供とアレルギー児への対応